

**日刊 METAL RECYCLING JAPAN
市況通信**

(昭和27年3月26日第3種郵便物認可) 1年 78,750円 年半 39,300円前納(1月・6月・本金発行) 但し翌月は株券(掛取紙)

発行所

株式会社 日刊市況通信社

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂5-10-1 赤坂御殿町ビル5F
電話 03-5542-1313(内線) 03-5542-1314(内線)
郵便番号 107-0052
電話 03-5542-1313(内線) 03-5542-1314(内線)
郵便番号 107-0052
電話 03-5542-1313(内線) 03-5542-1314(内線)
郵便番号 107-0052

大越工業、ネオジムリニアによる非鉄選別回収装置の開発に着手

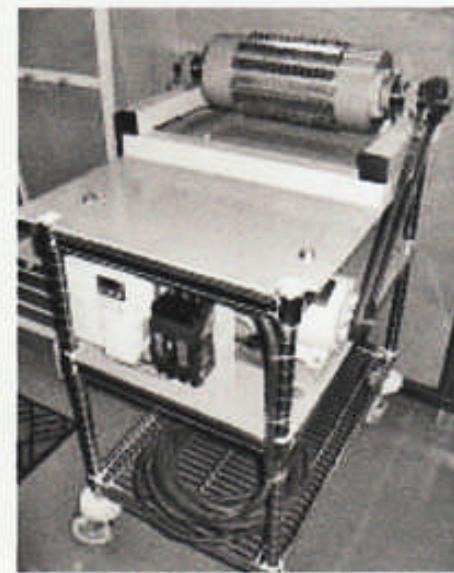
(福島)スクラップディーラーの大越工業(本社=須賀川市横山町、大越幸男社長)はこのほど、ネオジムリニアによる非鉄選別回収装置の開発に着手した。今月1日、福島県産業振興センターがこの開発事業を中小企業の技術力向上などへの取り組みを支援する「ふくしま産業応援ファンド」の助成交付対象として決定。この決定を受け、同社は開発事業を加速する計画だ。

国内で発生するスクラップにはレアメタルなどの貴重な非鉄金属が含まれているが、未選別のまま輸出されるケースが少なくなく、国内における選別回収技術の研究は進んでいるとは言い難い。

同社は、鉄と非鉄金属類をそれぞれ強磁性、弱磁性、非磁性属の3つに分け、変化する強磁束密度環境を近づけると金属類に対しそれぞれ異なる影響を示す9つ

の変数特性とその組み合わせを試作実験装置により実証することに成功。強磁束密度環境を発生させるためにハイブリッドカーのモーター部に使われているネオジム磁石を応用する。

同社は今後、この非鉄選別回収装置を国内大手メーカーの協力を得て特注生産し、回収される純度の高いリサイクル原料を国内需要家に供給する「国産資源の国内循環」の技術確立とマーケティング体制の構築を目指す考えだ。



リニア理論検証実験試作機駆動部